



奈良・人と自然の会

＜わたしたちは大和の自然を愛します＞

わくわくびっくり奈良発見 その1

守口 京子

ならやま里山林に梅が咲き、奈良は春本番となりました。

先日「里地里山シンポジウム」(3/5 京大会館)に参加する機会があり
その中での「石油などのエネルギー資源がなくなりつつある今日におい
て、これからは先端技術の開発よりも太陽エネルギーを直接利用する里
山循環型社会を目指そう」という提案は私達の活動へのエールと心強く感じました。



ならやまの梅 3/6

さて兵庫で生まれ、京都に住む私がふと奈良人と自然の会に参加して2年がたちました。それまで奈良とは無関係無関心でしたが、この2年間で急接近、今では週に2, 3回も奈良に来ます。会の活動、習い事、遊びや食事、買い物に来ます。買うのは食べ物、衣類やスポーツ用品、金魚などです。こんなに係わりが深くなったのでそろそろ奈良県民とはいかなくても準県民ぐらいにしてもらえないでしょうか。

奈良に通い始めて驚くことがたくさんありました。そのうちの1つが「鹿がいる」ことです。

鹿はかわいいです。特に初夏生まれたての赤ちゃんの濃い茶色の毛に白い斑点の子がお乳をもらう姿とお尻をなめてやる母の姿は言葉に出来ない感動です。

鹿は静かです。おおぜい集まっても少しもやかましくありません。バリバリ草を食べる音が聞こえるくらいです。足音もなく近づいて来るのでびっくりします。私達は2人以上いるとうるさいので鹿には負けています。

鹿の雄には立派な角があります。春に生え始め秋には40~50cmくらいにもなり、切られます。秋には雄同士が戦うので角のない頭に怪我をしていて痛そうです。また秋の雄は体に泥を付けそのかっこよさを雌に競って見せるので面白いです。

鹿はよく覚えます。ベートーベンの田園がホルンで演奏されると飛火野へ走って行きます。軽トラックが来るとそばへ急ぎます。お客がせんべいを買うとそこへ行きます。人が注目するとお辞儀をします。そうすると餌をもらえることをよく知っています。でも人に媚び、頼る鹿はうれしくありません。鹿には野生の品格を持ってほしいのです。だから鹿への餌やりは観光目的など必要最低限にとどめてほしいです。シイやカシなどの照葉樹、コナラやイヌシデなどの落葉樹が渾然と生い茂り、ムササビ、ルリセンチコガネが飛び回るこの美しい奈良を鹿害で滅ぼすことのないようにしたいです。

奈良では様々な種類の桜が次々に咲く4月を迎えます。この季節はいつどこでどんな花に出会えるかわくわくし、奈良に来る回数が増え忙しくなりそうです。そして準県民の驚きの奈良発見が増えそうです。

奈良人と自然の会も4月には、新入会員を迎えフレッシュな風が吹いて来ることでしょう。多くの皆さんと楽しく活動できることを心から願っています。(カットは筆者)

2月例会「野鳥観察会」

市村勝也

2月22日(金)。大和西大寺 9 時 30 分参加人数 19 名

14 時なら山里山現地解散

鳥合せ 35 種

カイツブリ、カワウ、コサギ、アオサギ、オンドリ、
マガモ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、
ハシビロガモ、ミコアイサ、バン、オオバン、ケリ、
キジバト、コゲラ、ヒバリ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、
ヒヨドリ、モズ、ジョウビタキ、シラハラ、ツグミ、
エナガ、ヤマガラ、シジュウカラ、メジロ、アオジ、
カワラヒワ、ムクドリ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、
コースは



大和西大寺駅北口を出てバス道を西に進む。平城宮跡バス停を左に曲がり

水上池を右に見てサイクリングロードを北に上がる。

巖之媛命様と水上池の間を通りコナベ古墳東側を通りウワナベ古墳の北側を往復しもう一度コナベ古墳の東側を通り、北上直進右折れし坂を下って 24 号線をくぐり、JR をくぐりすこし進むとなら山里山に到着。

阿部さんの歓迎を受ける。

すばらしい探鳥コースでした。

鳥合せのあと昼食をとり、当里山でとれたサツマイモを焼き芋にしたのをおいしくいただきました。

また、ぜんざいも調子に乗って 2 杯もいただいてしまいました。

14 期の方の沖縄みやげのウミブドウもおいしくいただきました

鳥合せの数当てでも 35 種正解の 2 人に入り。

じゃんけんで私が勝ってしまいバードカービングのモズを頂きました。

今回の幹事の小田さん、勝田さんありがとうございました。

2月度例会「野鳥観察会」報告

2月22日(金) 晴れ時々曇り

幹事: 勝田・小田

冬季はカモ類が多く 40 種類以上見られるはずですが、今日は固体数も少なくシーンとした水面に幹事は焦りました(35 種・名称上述)。でも穏やかな日差しの中で羽根の色をじっくり観てもらえたかと思います。

[参加者]

川井秀夫、市村勝也、豊島すみ子、板橋宏昌、柳原斉二、小嶺敏勝、小森清道、寺田孝、林令子、
門田勝代、福谷幸子、横井由美子、守口京子、野田陽子、永井幸次、阿部和生、豊田正生、勝田均、小田久美子、(下見) 勝田緑 20 名

三月オプション企画 月ヶ瀬梅溪を訪ね



日 時 平成20年3月7日(金) [晴れ]

近鉄奈良駅前 行基菩薩像前に集り(9:40出発)の奈良交通バスで出発、JR奈良駅発ですでに満員、会長他9名、混み合ったバスに乗り込み、1時間10分の乗車を楽しんだ(?)ことでした。

桃香野バス停にて下車、奈良市の谷川さんが加わり、自己紹介の後11名で名勝月ヶ瀬梅林へと出発→龍王の滝へと5分ほど歩き、わき道にそれるところに、年代ものの「灯籠」があり古くからの信仰の跡を忍ばせます。滝はとても小ぶりですが、滔々とした流れがありました。きれいな吊り橋の八幡橋を渡るときは、膚刺す感じの風がありました。「梅溪全体が三分咲き」という状態で2月末からの寒波で花芽が成長していません。それでもところどころに紅梅が咲き歓迎してくれます。月ヶ瀬湖に沿った1キロほどの遊歩道は、陽だまりの中で景色を愛でながらおしゃべりをしたり小鳥を眺めたりの楽しい一時となりました。昼食後少し急な「代官坂」を上りピンクや紅色の梅の下を潜り抜けますと左右に点在するお店があり産地の品々が並べられています。堅い蕾の梅に変わり「ロウバイ」や「マンサク」が迎えてくれます。「シナマンサク」であろうか、花が小さい。見事な福寿草もそこちに見られます。帆浦梅林から「一目8景」と呼ばれる眼下の景色を「いずれ一面の花のときにも一度来るよ!」とつぶやき眺めて離れたのでした。月ヶ瀬温泉の終点では、危うく帰りのバスに乗り損ねかねない幹事の不手際を、機転で助けていただき、3:08のバスに乗車、惜しみつつそれでも楽しかった一日を終えたのでした。今回は貸し切りバスの予定でしたが、定期バスに切り替えての例会でした。でも、奈良県の東端、三重県、京都府と接するところまでが、町村合併により奈良市に編入され、市内料金 ¥100円でのバス利用の方法もあることを知りびっくりしたことでした。例年より10日以上遅れている梅の開花は、地元の「梅祭り」にも人出が大きく影響しているようでした。(阿部和生記)

[自然俳句]

月ヶ瀬やその頂の梅三分

秀 夫

3月オプション プラン。余寒の中、旬には少し早かった。

冬を耐え、春を告げる梅花の凜とした風情が愛らしい。

特 報

1月。「まほろばのソムリエ奈良検定」が実施され、当会から下記の方が合格されました。おめでとうございます。益々のご精進を期待いたします。

1級合格 小田久美子さん 2級合格 弓場 厚次さん・林令子さん

3月例会

早春の山の辺の道を歩く

川井 秀夫

1 日 時 3月 15日(土) 天候 快晴 気温 17° C

2 参加者 野田・平塚・小森・寺田(孝)・宮沢・吉村・山田・福谷・西谷・斎藤
(敬称略) 川岸・伊藤・大石・林・小嶺・岩田・豊島・弓場・川井・ 19名

山の辺の道は、誰しも一度は歩いた日本最古の道ですが、早春の季節には格別の趣があり、草木が芽だし、鳥の囀り、梅・桃・山英・連翹の花が春の魁として彩りを添える。

今日のコース設定は、JR柳本から桜井駅まで約10軒の歩程。のんびりと自分の感性で、何か一つ新しい発見を期待してスタート。

まづ黒塚古墳。三角縁神獣鏡33面が出土して、ヤマト政権 邪馬台国存否の論争が今なほ続いてゐる。解明できれば卑弥呼 畿内説が浮上し、一大ロマンが現実化する。

トレイル センターで小憩後、長岳寺門前にてレクチャー。

空海の創建。本尊 阿弥陀三尊、最古の玉眼仏、鐘樓門、等 寺宝が多い。

崇神陵(第10代)・景行陵(12代)(因みに第11代 垂仁陵は西ノ京にある)を経て、山の辺では最も長閑な山里風景を視野に入れ、漫ろ歩きを続ける。

梅が枝に目白が群れをなして、囀る。‘梅に鶯、は誤りである事を実感。落の臺・蜜柑菜の花・等 地場産物の露店に女性参加者が立ち寄り、流れがしばしば乱れる。これもこの地ならではの光景か。

桧原神社で昼食。男性陣は梅花を肴に一献。茶店の草餅、入麴にも食指が動く。記念撮影を済まし、玄寶庵から葉神の狭井神社・大神神社へと急ぐ。三輪山のご神体が迫り、荘厳な雰囲気。古代、三輪王権の象徴として歴史を刻む。

いよいよ終盤。平等寺では植物のミニ観察と同定に費やす。金屋の石仏・海石榴市観音を見て、終着点の初瀬川畔 ‘仏教伝来の地、にて大団円。

好天に恵まれ、春風に押され、ひとときの爽快なリフレッシュが最大の収穫でした。古代ロマンと、自然の息吹に触れて、明日に向けて大きな糧になった事と思います。

新入会の寺田 孝さん、伊藤 純子さん またご参加下さい。最後に私のサポートを担当して呉れました弓場 厚次 氏に拍手を送ります。皆さんご苦労さんでした。

【自然俳句】

どこまでも山の辺の道春の風 秀 夫

3月定例会。好天に恵まれ、春日遅々として春草を踏む。

邪馬台国のロマンに溢れ、早春の山の辺は、特に素晴らしい。



2月23日(土) 曇一時雪 10時集合 参加者15名(内会員10名 奈良コープ5名)

我々が刈り払った湿田跡地と笹藪の一部を、県生活環境部で耕起していただくことに決定しました。

湿田の草刈、笹藪整備

新たに使用許可が出された湿田跡地の枯草を刈る。この場所を含めて自転車専用道路沿いの約3アールを県が耕起することに決まったので、畑の復元や景観植物の育成を含めて景観形成を総合的に検討していきたい。

菜の花プロジェクト

奈良コープのメンバーを中心に施肥と除草を行なう。来月の開花が楽しみである。午後は雪となったので切上げる。

2月29日(金) 晴 10時集合 参加者15名(内会員14、新人2、非会員1)

湿田の草刈、笹藪整備

県の耕起に間に合うようa地区の刈払いを急ぐ。湿田跡や笹藪の刈跡が広がり、展望がすっきりする。春の芽吹きの色を想像しながら作業の手に一段と弾みがつく。

畑作業

かねて準備しておいた3本の畝にジャガイモ(ダンシャク、キタアカリ、メイクイーン)300個を植え付け、覆土と落葉による霜除けマルチングを施しておく。6月初旬の収穫時には盛大にジャガイモ祭りをやろう。

里山整備

観察路の整備作業を継続。さらに、D地区の林縁部で笹などの下草刈りに着手する。林床を整備して明るくすることによって、里山固有の植生の復活も期待できるだろう。

16時解散

3月6日(晴) 10時集合 参加者18名(会員14名、新人3名、非会員1名)

1年間の活動の結果、自転車道路周辺の景色の変化が目に見えるようになるにつれ、地元の人々の関心と呼ぶらしい。散歩中の人たちから何かと質問を受けることが多くなった。その中からは既に6人の入会申し出があり、今日も新たに3人が活動に加わった。人の輪がますます広がって行く嬉しい予感。

湿田の草刈、笹藪整備とゴミ集め

笹藪a地区の整備が今日ではほぼ終了、あとは県の整地と耕起の作業を待つ。

資材置場設置

作業用具や肥料などの置場を作る。古いコンパネを組み立て、クレオソートで防腐塗装をする。川勝さんを中心に手際よく作業、色合いも落ち着いた外観に仕上がる。多謝。

里山整備

笹などの下草を刈り林床整備作業を続行する。

解散 3時30分

【追記】3月17日、県の手で湿田や笹藪跡地の耕起と新駐車用地の地均しがされました。

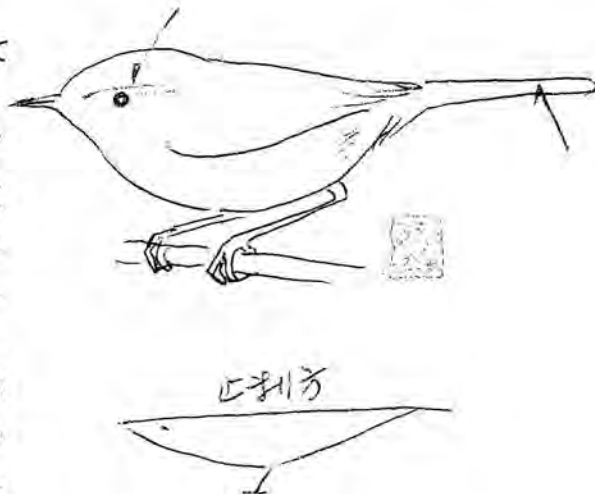
(古川祐司 記)



「ウグイス」の囀りをリスニング

小田 久美子

10年程前三宮麻由子さんの「鳥が教えてくれた空」という本に巡り会いました。視覚障害者なのに鳥のことをとても良くご存知でした。その直後NHKテレビに出演の彼女を拝見し、植物のお話もまるで見えているかのようなお話振り本当に驚きました。その後立て続けに講演会でお話を聞く縁があり、声も容姿も美しく、明るく知的な彼女に大変感銘を受け続けました。いつものように掃除しながらのリスニングをし



ていると、わくわくラジオのゲストが、昔と変わらない明るく爽やかな彼女の声がしました。とても才能豊かな彼女は驚くなかれビジュアルディヤリストを弾くのです。そんなひとなので音には特に敏感です。お話の中でウグイスの「ホー ホー」は中音だと云うのです。「ケキ ケキ」は高音で「ホー ホー」は低音だということです如何ですか?皆さん。目だけでなく耳でも充分探鳥は出来るという良い見本です。ウグイスの声に出会ったら姿を探す前にどうぞ試して下さい。

日本を中心に分布する東アジア特産の鳥で、穏やかな春の景色に「ホー ホー」は似合いますねよねえ。ところで「ホー ホー」と鳴き出したのはいつ頃からかご存知ですか? 実は、古代人はあの声を「ウグイ」と聞いていたということです。鳥は昔から同じように鳴いていたのに仏教伝来の後に「法法華経」と鳴くように(聞く人間側の事情で)なったそうですよ。



- ★ 「斑鳩より」 三室山のウバユリが芽を出しました。2年間笹に隠れていましたが、今年は笹が刈られ、多くの花が期待されます。
- ・ 竜田公園のシダレヤナギの雄株の大木が花序を開かせました。毎日毎日黄緑色が濃くなっています。もう少しするとソメイヨシノが三室山に咲き、ピンクをバックになんともいえない美しさです。
- ・ 竜田観音の前の落葉樹に2月26日からイカルが来ています。最高3月16日の百羽位「お菊二十四」の聞きなしを毎朝楽しんでます。23日は1羽・・・(勝田)



原則 前日の午後7時前のNHK天気予報で降水確率(午前)60%以上の場合は中止

『ならやま里山林プロジェクト4月の予定』

場所 奈良市奈良坂町・佐紀町の県有林(JR平城山駅下車徒歩10分)
—「ならやま会館」前の道路(ならやま大通り)の南側に広がる林地—

日時 4月10日(木)・・・新人歓迎会 10時集合(詳細 別記)

4月26日(土)・・・一般活動日 9時集合

4月30日(金)(祝)・・・雨天予備日

いずれも 終了予定3時

集合場所 現地ベースキャンプ地 マイカー7～8台の駐車可

交通 (4月10日を除く)

①近鉄奈良駅 バス13乗場8:23発 高の原行

②近鉄高の原駅 バス1番乗場8:30発 JR奈良行

① ②とも佐保台西口、または平城大橋下車 徒歩約7分

携行品 弁当、飲み物、軍手 (作業用具は現地に用意しています)

活動内容

里山林整備・環境整備・植生調査、放置田跡の笹刈、畑手入れ、花植栽景観形成
景観クリエーター募集

里山にふさわしい景観を作りたいと思っています。花、樹木の植栽に関心のあるボランティアを募集します。また、山野草類の育成についてアイデアや苗をご提供下さい。また果樹の苗などもいただければ幸いです。

(問合せ先 古川

小嶺

新入会員歓迎会

日時: 4月10日(木) 10:00より

場所: ならやま里山林 ベース・キャンプ

内容: ① オリエンテーション(フィールドの案内他) ② 懇親会(バーベキュー・パーティ)
<12:30~14:00>

お願い: マイカーでの参加は自粛願います。

問合せ先: 古川

小嶺

* 交通機関・内容の詳細は別紙(チラシ)をご覧ください。

【奈良忍辱山森林整備作業】

- (場 所) 奈良市忍辱町 国有林 東海自然歩道沿いの二次林です。
(忍辱山円成寺駐車場) より徒歩 10 分
- (集合場所) 国道 369 号線 忍辱山円成寺駐車場
(奈良交通バス停 忍辱山円成寺下車少し戻る)
- (日 時) 4 月 16 日、5 月 19 日【集合時間 9.10 より、終了予定 Pm3:00 ころ】
- (交 通) 奈良交通バス 近鉄奈良駅前バス乗り場④番 8:18 柳生・月ヶ瀬温泉行き
9:40 のバスご乗車の方は、直接現地へお願いします。
- (持ち物) 作業のできる服装、昼食、飲み物、手袋、
ヘルメット、のこぎり、防護メガネなどの用具は、準備していますが、
お手持ちのものあれば持参ください。ご参加お待ちしております!!

作業報告…3月13日(木)、参加者一弓場厚次、中畑 進、明石嘉一郎、川井秀夫、小森清道、板橋宏昌、守口京子、竹本雅昭、森 英雄、阿部和生、10 名。欠席のご連絡を2名の方がくださいました。森さんは、シニア自然大学を終了されてのご参加、力強い限りです。円成寺駐車場も、観光客が増える時期になります。車の駐車を躊躇していましたが、お隣の農家の方が快く、「車おきなはれ」といってくださり感謝!、日ごろの活動を見ていてくださっていると感激したことでした。

好天に恵まれ、二人一組の班分けの後、作業に入りました。10 人というご参加は、やはりとても賑やかに感じますし、また作業もはかどります。手を止めればひんやりしますが、汗ばむほどで爽快でした。いつもそうですが、間伐、除伐の作業をしていますと、何も考えなくて、一心になります。周りの樹木に癒されているのでしょう。これからは若葉のシーズンに入り、目も楽しませてくれます。多彩なみどりの色は、秋の紅葉とはまた違ったエネルギーを私たちに与えてくれるように感じます。(阿部記)

4 月例会 「大仏鉄道と鹿背山」を再び訊ねて

今年の「その如月の望月の頃、西行忌」は3月22日です。2週後で「朔月」前で前日は「清明」正に「春の陽射しが強く、天空清く晴れ渡る候」です。そここの桜を愛で、往時の大仏鉄道遺構を訊ねに参りませんか。会員外の方もお気軽にどうぞ。

- 〔日時〕: 4 月 5 日 (土) 〔集合〕: JR加茂 10 時 10 分 〔持物〕: 弁当、水筒、雨具
〔行程〕: JR加茂 (トイレ) ~ SL公園~大仏鉄道廃線遺構~地藏院 (トイレ) ~鹿背山城址 (昼食) ~西念寺 (トイレ) ~鹿背山小学校分校~ JR木津 11km 5 時間程
〔交通〕: JR大阪 9:03-天王寺 9:17-王寺 9:36-奈良 9:53-木津 10:02-加茂 10:08
JR京橋 8:42-木津 9:44 バス近鉄奈良 13 番 9:22-JR加茂 9:50
〔担当〕: 機関長川井 機関助手大石

4月オプション企画

「平群の里」桃源郷を訪ねる

日時： 4月3日(木) 午前10時

集合場所： 近鉄生駒線平群駅改札前

時間： 午前10時～午後2時半ごろ 降水確率60%以上中止

担当： 小嶺

勝田

<5月の予定>

平成20年度 5月例会 新緑の明神平 台高山脈の隠れた名峰

台高山脈の北部、国見山の南に広がる明神平に新緑を堪能しませんか。ちょっと足場の不便なところですが、今回は貸し切りバスを用意しますので、この機会にぜひ参加しませんか。明神谷のヒメシャラの花には少し時期が早いかもしれませんが、雑木で最も美しいといわれる、光沢のある赤褐色の幹肌を楽しむことができます。下山後は、やはり温泉で、ほっこりゆったり温泉を楽しんで帰ります。

皆様の多数の参加をお待ちしています。

日時： 5月15日(木) 小雨決行

集合場所： 近鉄八木駅 南口

集合時間： 午前8時30分 (山行ですので、少し早いですがよろしくお願いします)

予約申し込み： 20名先着順 事前に境までFAXまたはTELにて申し込みください。

貸し切りバスで座っていきます。 費用3500円

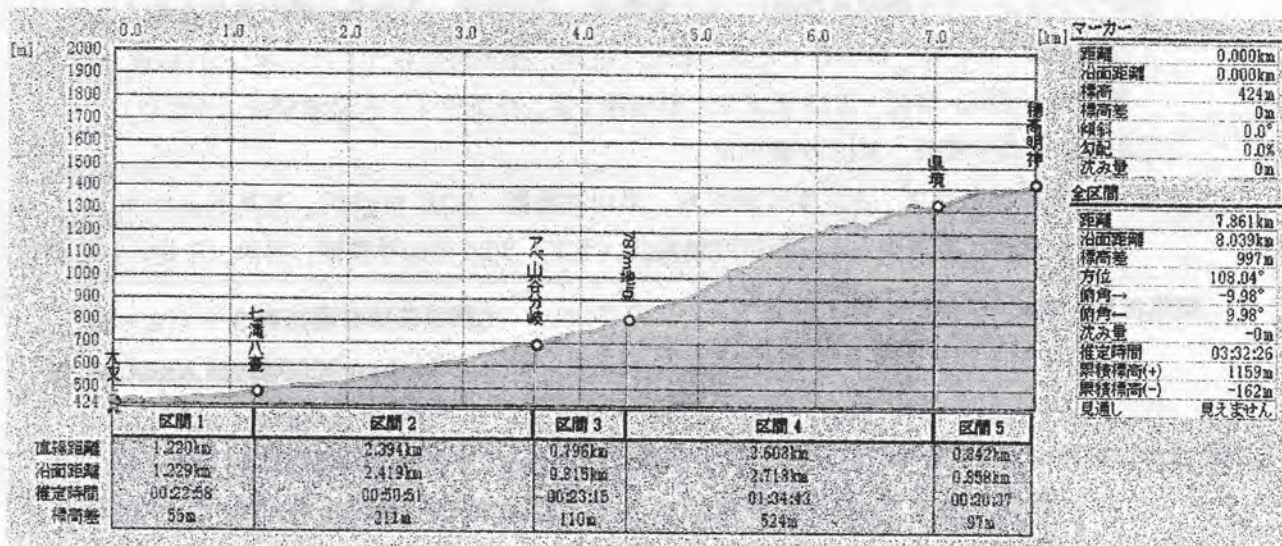
担当： 境 寛 (TEL/FAX 0742-46-6765) 高橋 弘志

持ち物： ハイキング用品、弁当など

コース： 近鉄←→(バス)←→大又←→七滝八壺←→明神滝←→明神平←→穂高明神

歩行距離・時間 片道8km 往路 3時間30分 復路 2時間10分

(貸し切りバスですので、奈良交通バス停「大又」の先の林道をバスが入ればコースを若干短縮できます。)



協力活動 「いこま棚田クラブ」の活動日 ご案内

活動日…毎月 第一、第三、第五の日曜日。第2、第4月曜日

集合場所：近鉄生駒駅下車 南口側ケーブル駅西隣セブンイレブン前

AM9時 現地までタクシー他 分乗で移動、弁当、飲み物持参ください。

Homepage・<http://www.k2.dion.ne.jp/~ikoma/>

平成20年3月度幹事会議事録

日時：平成20年3月11日（火） 13:30～16:30

場所：奈良県女性センター 出席者11名 司会小田 記録明石

議事討議に入る冒頭、会長より「討議事項」より議事進行の提議あり。

「討議事項」

①役員改選について：継続審議。

②総会準備：[日時]20年5月25日（日）10:00～[場所]県文化会館 第3会議室

*総会当日のアフターオブション行事：般若寺と大楠（奈良豆比古神社）・自由参加

③4月10日（木）「新入会員歓迎会（バーベキューパーティー）」

*詳細は、案内状・会報（4月号）にて知らせる。

「確認事項」

①例会：4/5（土）大仏鉄道 大石・川井、5/15（木）新緑の明神平 境・高橋

②ならやまー：「4月」10（木）、26（土）、30（予備日）「5月」8（木）、24（土）、30（予備日）「6月」5（木）、21（土）、30（予備日）

③忍辱山・森林整備：4/16（水）、5/19（月）

④アースディー：4/20（日）竹細工（靴ベラ、一輪差し、マグカップ等）

⑤アースディー平城京：（5/3～5/4）

「報告事項」

①会員・会計報告：会員数101名（内7名新入会員）、現金残150,730円

②例会「野鳥観察会」：20名参加。35種観察。好天で気分良く歩くことが出来た。

③オブション「月ヶ瀬梅林探勝」：11名参加。三分咲き、天気良く陽だまりを歩く

④ならやま：3/6雪 参加者18名 藪刈・焼却、椎茸菌打ち（100本）、竹林東界枯損木伐採。耕起ー3/15頃までに県処理予定。作業中4人入会希望者（声掛け）

⑤忍辱山・森林整備 3/13 作業予定

⑥いこま棚田クラブ 3/2 椎茸菌打ち、里山林整備 3/10 竹伐採、道具チェック
3/16 畑倉庫・耕運機入る、西畑町懇親会（予定）3/24 里山林整備、掃除（予定）

編集担当：勝田 均

TEL&FA

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

会長 川井 秀夫